

令和元年（2019年）度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価
グリーングラス

◆自己評価

スタッフ個別評価・・・・・・・・・・（ス-①～⑨） 令和元年6月26日
事業所自己評価・・・・・・・・・・（事-①～⑨） 令和元年7月12日

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート①）・・・・（地①-1～3） 令和元年7月24日
外部評価（地域かかわりシート②）・・・・（地②-1～6） 令和元年9月25日

◆小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表 令和元年9月25日

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2 人 | 9 人 | 2 人 | 0 人 | 13 人 |

| 前回の改善計画 | |
|------------------------------|--|
| ① | 面談の前後の施設見学や面会時、送迎時を活用して家族の思いなど聞けるようなゆったりと穏やかな対応で話やすい機会をつくる |
| ② | もしも利用定員の超過になり支援につながらず断ることもある→同法人内の可能な範囲での利用や包括につなげ孤立したり困ることのないよう提案をしていく 関わる時間がなくても安心してもらえる対応を考える。笑顔、口調で忙しく見せない工夫。少し待ってもらったとしてもその後必ず忘れず安心できるよう感情のコントロールができるようにする |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | |
| ・見学対応や初回利用時は、スタッフが一人でも多く関わった | |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか? | 3 | 8 | 2 | 0 | 13 |
| ② | サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか? | 2 | 7 | 4 | 0 | 13 |
| ③ | 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか? | 2 | 8 | 3 | 0 | 13 |
| ④ | 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか? | | 9 | 4 | | 13 |

| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|--|-------------------------------|
| <p>・管理者、ケアマネ以外の職員も一人一人が本人や家族の思いを対応するよう意識出来ている。ニーズや生活歴、アセスメントを一人一人が知りたいと言う意欲も出てきており情報共有もスムーズになってきた。ご家族とのコミュニケーションを率先して出来るようになっていっている。</p> <p>① 利用開始時に共有できるように会議で共有、情報をまとめて周知できるように、取り組んでいる。</p> <p>② 慣れない時期は声かけで不安な思いをくみ取れるよう意識して個別対応していくよう取り組んでいる デイの通いノートを改善して家族からも連絡相談しやすいようにしている。ケアマネや事業所とも 24 時間連絡がつく体制にしている</p> | |

| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|--|--------------------------------|
| <p>・浸透出来ていない職員もあり「自分がやらなくても誰かがやってくれる」と思いを持っており、出来る人と出来ない人の差が生まれている 認知症で混乱している方など、この瞬間の不安を受け止める初回のころはうまくできない事があった</p> | |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
|---|-----------|
| <p>初期支援については、利用開始時に共有できるように会議で共有、情報をまとめて周知できるように、取り組み、出来ていない人はより自覚をもち取り組めるようにする</p> <p>認知症での不安で慣れない場面での対応。認知症ケアを学び生かす</p> | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2人 | 7人 | 3人 | 1人 | 13人 |

前回の改善計画

- ・認知症への理解不足あるので、勉強会や研修での認知症の勉強を継続して行う
- ・ケアプランをより早く作り、職員で共有して同じ方向性でケアをしていくようにする
- ・会議の内容をまとめたとき結論としてまとめずうやむやにせず、次へつなぎ、やってみること、取り組む。うまく行かない事もあるのでまた修正しながらよりより、自己実現につなげる

前回の改善計画に対する取組み結果

お互いの思いやケアを尊重し、利用者様に何をしてあげられるかを考えられるようになってきた。以前に比べると利用者様との関わりを多く持ち本人の持っている力を継続して引き出せるようになった。洗濯畳みおやつや食事作りの手伝い、買い物に行きたい利用者様に短時間でも行くこともある

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか? | 0 | 4 | 9 | | 13 |
| ② | 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか? | 1 | 7 | 5 | | 13 |
| ③ | 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか? | 1 | 7 | 5 | | 13 |
| ④ | 実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか? | 1 | 8 | 4 | | 13 |

できている点

- ① 目標や〇〇したいとの思いをケアプランで上げ、また日々の中からのスタッフからの情報をもとに理解、共有できるようにしている。→ケアプランを経過記録と一緒にファイルし記録しながらプランに沿ったサービス内容を把握できるようになってきつつある
- ② ミーティングでの発言から次回のサービスにつなげることでできている→プランの目標を本人が負担を感じるという情報から、目標設定を修正し本人と決めていくことで安心してもらった

できていない点

- ・全ての利用者様に出来ていない。スタッフの勤務優先に「したい」思いの時にすぐに対応できていない。またスタッフの思いを汲み取るまでいかず、指導や知識が必要である
- 4 会議で出た内容をあやふやな結論で終わってしまうと次の対応に生かせない事もある

なぜ? どうして? できていないのか? (その理由)

- ・職員の認知症への理解の乏しさもあるので、勉強会や研修での認知症の勉強を継続して行う
- ・ケアプランをより早く作り、職員で共有して同じ方向性でケアをしていくようにする
- ・会議の内容をまとめたとき結論としてまとめずうやむやにせず、次へつなぎ、やってみること、取り組む。うまく行かない事もあるのでまた修正しながらよりより、自己実現につなげる

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1 人 | 6 人 | 6 人 | 人 | 13 人 |

| 前回の改善計画 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ケアの方向性と目標が全スタッフに周知できるように、ケアプランを経過記録の時に分かるようにファイリングしているが読むことを習慣とする ・自分でうまく表現できない方への支援は個人差もあり全体ではまだ十分ではない。よりその方の普段の状況を知ることが不十分だからである→変化に気が付き代弁、言語化につながるのをチームとして共有できるようにする |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| 記録を日々改善し全職員で周知できるように整えられた。以前の比べ情報量は多く一人一人が利用者について考える時間は増えた。その人を知る、見ると言った視点では改善している。表情の変化でも何を訴えたいか察する事も出来ている |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか? | | 4 | 6 | 3 | 13 |
| ② | 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか? | 2 | 10 | 1 | | 13 |
| ③ | ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか? | 1 | 4 | 7 | 1 | 13 |
| ④ | 本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか? | 1 | 10 | 2 | | 13 |
| ⑤ | 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか? | 1 | 9 | 3 | | 13 |

| できている点 |
|--|
| 1 記録の改善もできた。初回面談やアセスメントシート作成し10以上は把握するようにしている。 2・ADLや病状、認知症に応じて個別的な適切な介護になんとかできている 4・気持ちの変化に気が付くには普段の関わりが重要であり共有するようにしている 5・その気持ちへ沿うよう即ち支援するようにしている |

| できていない点 |
|--|
| 関わり点では偏りがありすべてが改善したとは言えない。 主観的な思いで見方が違うの事もある 3・利用者の声にならない部分は表情や動作など少し変化を共有して出来ることもあるがまだ不十分 |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|--|----------|
| ・ケアの方向性と目標が全スタッフに周知できるように、ケアプランを経過記録の時に分かるようにファイリングしているが読むことを習慣とする | |

| | | |
|------------------|------|--|
| 事業所自己評価・ミーティング様式 | 実施日 | 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30～16 : 30) |
| 4. 地域での暮らしの支援 | メンバー | 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ) |

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人 | 8人 | 3人 | 2人 | 13 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心チェックリストを把握できるように会話の中で得た内容を記入、共有できるように記入しやすくファイルする→生活機能向上に生かせるプランにつなげる ・送迎時に家族と会う機会を生かし利用者と直接会えない時間の本人の過ごし方を聞き取るよう意識する→アセスメントシートに記入し共有する |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <p>地域の行事 (運動会、琵琶湖一斉清掃など) 体調と希望を考慮しながら継続して行っている。認知症カフェも月 1 回行い地域の自治会にも参加し交流を深め事業所のあり方の理解に努めている</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よくできている | なんとかできている | あまりできていない | ほとんどできていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|---------|-----------|-----------|------------|----------|
| ① | 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか? | | 8 | 3 | 2 | 13 |
| ② | 本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか? | 1 | 7 | 3 | 2 | 13 |
| ③ | 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか? | | 7 | 4 | 2 | 13 |
| ④ | 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか? | | 3 | 7 | 3 | 13 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事 (運動会、琵琶湖一斉清掃など) 希望により参加して頂いている。 ・認知症カフェに月 1 回民生委員が参加されるので新たな地域の資源の情報を頂くこともある ・家族の希望にも沿うように支援している ・デイ以外の家での生活の様子 (休みの時に何をしているか) を聴けている。たとえば「市民センターの貼り絵教室などに参加」しているなど生活スタイルを把握できている ・アセスメント以外に興味関心チェックリストを作成して把握していくように全員に行っている。面会や情報提供を通じて支援。面会時はゆっくりお話しできる環境を提供している | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心チェックリストを職員一人一人が把握して理解しているかはまだ不十分である ・利用者様や家族を巻き込んでの行事参加がバザー以外はあまり出来ていない ・民生委員があやふやで地域の事があまり分からない職員もある ・自宅での様子が理解できている方と出来ていない方がある | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・興味関心チェックリストを把握できるように会話の中で得た内容を記入、共有できるように記入しやすくファイルする→生活機能向上に生かせるプランにつなげる ・送迎時に家族と会う機会を生かし利用者と直接会えない時間の本人の過ごし方を聞き取るよう意識する→アセスメントシートに記入し共有する | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15:30~16:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0人 | 6人 | 7人 | 0人 | 13人 |

| 前回の改善計画 |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・家族様へ協力してもらうことはあるが、他の資源が地域的にも少ない面もある→より社会資源を把握していけるよう包括など情報収集をしていく 3・業務に時間を追われてしまい深く話せない面もある→月1回の会議は時間もあるのでより効果的にミーティングして共有していく必要がある ・事業所だけで支えようとせず、地域の資源の情報収集と活用を計画する |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 |
| <p>ご家族やご本人との関係性も出来て希望に応じたサービスを提供できている 日々のケアの中で本人の変化や要望をスタッフ会議で共有できている</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|---|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか? | | 5 | 7 | 1 | 13 |
| ② | ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか? | 2 | 8 | 3 | | 13 |
| ③ | 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか? | 1 | 12 | | | 13 |
| ④ | その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか? | | 13 | | | 13 |

| できている点 | 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
|---|------------------------------|
| 2・ニーズに合ったサービスにつながるよう提供できているが定員が超過する場合は調整をしながらの対応 4・その日の体調や急な家族の用事での変更も柔軟に取り組んでいる。家族の負担軽減につながる日々のケアの中で本人の変化や要望をスタッフ会議で共有できている | |

| できていない点 | 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
|--|-------------------------------|
| 登録人数の増加はできていない (職員不足も要因) 1・利用者中心の社会資源まではあまりできていない。認知症カフェは同じ施設であるので月1回は参加して社会交流を図っている 3・日々のかかわり記録から変化、についてミーティングをできるときもあれば、できていない事もある日常の変化や本人の言葉を記録の中で適切に記入できていないことがある ・定員がデイ12人であり、グループホーム待ちで泊りの方の割合が多くなっている。そのため急な利用追加で定員調整が必要になる。利用したい時にお断りすることもある (前回よりは断り少ない) | |

| 次回までの具体的な改善計画 | (200字以内) |
|--|----------|
| ・家族様へ協力してもらうことはあるが、他の資源が地域的にも少ない面もある→より社会資源を把握していけるよう包括など情報収集をしていく | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1 | 4 | 6 | 2 | 13 |

| | |
|------------------|--|
| 前回の改善計画 | より地域との交流・カフェの参加がスタッフまで広げる機会もてるように計画する ・認知症カフェなどで相談を受けてケースがあれば包括センターとも連携して支援につなげる ・多職種との会議の機会を逃さず参加する |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | ・役職のついてない職員も地域とのかかわりが出来るように参加できている。 ・少しであるが地域の方々も気軽に足を運んでくれるようになってきた |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか? | 1 | 2 | 6 | 4 | 13 |
| ② | 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか? | 1 | 1 | 5 | 6 | 13 |
| ③ | 地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか? | 1 | 5 | 3 | 4 | 13 |
| ④ | 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか? | 1 | 5 | 2 | 5 | 13 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| 1・福祉用具や病院面談の会議を行っている (管理者やケアマネ中心であるが) 2・運営推進会議月 2 回に参加している 3・地域の自治会のイベントには認知症予防の話などで訪問し話をさせていただく 4・子供が来るのは年 1 回のバザー、中学生の職場体験、カフェのに地域の高齢者や民生委員さんが訪問する・カフェ大石を月に 1 回、新緑祭り (バザー) を年に 1 回、中学生の福祉体験の受け入れ (本年から 2 校) 対応できている。(支所にポスターの張り紙依頼している) ・バス停がすぐ前があるので道案内や挨拶などしている | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| 1・小規模でサービスが柔軟に対応できる場合が多いと福祉用具くらいになるっている 4・子供などは行事以外に訪問はない。家族の孫様程度 他に出向いての会議参加まではあまりできていない | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| ・より地域との交流・カフェの参加がスタッフまで広げる機会もてるように計画する ・認知症カフェなどで相談を受けてケースがあれば包括センターとも連携して支援につなげる ・多職種との会議の機会を逃さず参加する | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

7. 運営

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 2 人 | 7 人 | 3 人 | 1 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が面会時に挨拶、笑顔などの対応を継続。苦情に関しても関係性が良好であれば理解して早期の解決につながると思われる ・運営に関する情報を職員全体へ報告できるよう会議の場で継続する |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <p>災害時の避難場所の提供であつたり少しずつ地域の拠点としての取り組みもできている。 苦情等は記録に残しスタッフ間で共有できるように努めている</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか? | 2 | 5 | 4 | 2 | 13 |
| ② | 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 1 | 10 | 2 | | 13 |
| ③ | 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか? | 1 | 4 | 6 | 2 | 13 |
| ④ | 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか? | 1 | 4 | 5 | 3 | 13 |

| | |
|--|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 1・会議で職員の意見は言えている。 2・3・苦情があればすぐに対応し、今後おきないように反映してくよう取り組んでいる 3・地域の清掃活動や回覧板も参加し協働できようとしている <p>災害時の避難場所としての提供意思是自治会の方に伝えてある。 ・イベント時など近所や交番などあいさつに回らせて頂いている</p> | |

| | |
|---|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> ・どういう施設なのか? という外に対するアピールが積極的には出来ていない。 ・地域への周知が十分出来ていない | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> ・職員一人一人が面会時に挨拶、笑顔などの対応を継続。苦情に関しても関係性が良好であれば理解して早期の解決につながると思われる ・運営に関する情報を職員全体へ報告できるよう会議の場で継続する | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 0 人 | 4 人 | 6 人 | 3 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | <ul style="list-style-type: none"> 外部研修に関しては業務優先、勤務人数の確保のためできないこともあるが機会を見て参加していく リスクマネジメントの研修を具体策をあげながら自分のこととして理解できる研修に取り組む |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | <p>職場内と外部研修には積極的に参加し学んだことを月 1 回の会議で共有できている。リスクマネジメントに関しても会議の中で共有したり話し合いをする機会をあるので少しずつ理解を深めることはできている</p> |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|-----------------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか | 2 | 5 | 2 | 4 | 13 |
| ② | 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか | | 2 | 8 | 3 | 13 |
| ③ | 地域連絡会に参加していますか | 1 | | 4 | 8 | 13 |
| ④ | リスクマネジメントに取り組んでいますか | 1 | 6 | 2 | 4 | 13 |

| | |
|---|-------------------------------|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> 職場内研修は毎月実施されておりほぼ毎回参加できている。 介護福祉士資格者も多く、介護支援専門員を目指しているスタッフも多い。外部研修も喀痰吸引研修やリーダー研修、認知症実践者研修参加実施している。 | |

| | |
|--|--------------------------------|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること |
| <ul style="list-style-type: none"> スキルアップ研修により職員の参加を考えるが勤務人数の確保のためできないこともある リスクマネジメントの意味を理解できていない所がある。「自分には関係ない」という思いのスタッフも中にはいる | |

| | |
|---|-----------|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) |
| <ul style="list-style-type: none"> 外部研修に関しては業務優先、勤務人数の確保のためできないこともあるが機会を見て参加していく リスクマネジメントの研修を具体策をあげながら自分のこととして理解できる研修に取り組む | |

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 7 月 12 日 (15 : 30 ~ 16 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 廣瀬 (管理者)・西村・大谷・今井・中井・杉本・露口・高岸・丸山・清水・山本・高田 (看護職員)・原田 (ケアマネ)

◆前回の改善計画に対する取組み状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 前回の課題について取り組みましたか? | 1 人 | 11 人 | 1 人 | 0 人 | 13 人 |

| | |
|------------------|---|
| 前回の改善計画 | 人権、プライバシー保護、個人情報管理についての意識を高めるための研修会を増やす。 ・ケアに対しての考え方や気持ちの在り方を一人一人が振り返る時間を持つ 身体拘束について毎月の会議で継続して、3原則に沿って考える |
| 前回の改善計画に対する取組み結果 | やむを得ず、身体拘束を行っているケースは同意や記録管理を徹底している 個人情報の取り扱いにも鍵のかかる棚に管理者している |

◆今回の自己評価の状況

| 個人チェック集計欄 | | よく できている | なんとか できている | あまり できていない | ほとんど できていない | 合計 (総人数) |
|-----------|--------------------|-------------|---------------|---------------|----------------|----------|
| ① | 身体拘束をしていない | 8 | 5 | 0 | | 13 |
| ② | 虐待は行われていない | 10 | 3 | | | 13 |
| ③ | プライバシーが守られている | 2 | 8 | 3 | | 13 |
| ④ | 必要な方に成年後見制度を活用している | 1 | 6 | 5 | 1 | 13 |
| ⑤ | 適正な個人情報の管理ができている | 3 | 8 | 2 | | 13 |

| | |
|--------|---|
| できている点 | 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 1・身体拘束適正化の指針に基づき、検討会議を4月から毎月、開催し拘束や虐待がないよう取り組んでいる 5. 鍵のかかるところに保管しい書類も目につきにくい変更をしている ・成年後見制度という言葉は知っているが対応したことがないのですぐに対応できる担当者に報告するようにしている。 |
|--------|---|

| | |
|---------|---|
| できていない点 | 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・慣れてしまうと書類の管理が利用者の目のつくところに置く場面もある ・人権、プライバシーについて理解不足の職員がある |
|---------|---|

| | |
|---------------|--|
| 次回までの具体的な改善計画 | (200 字以内) 人権、プライバシー保護、個人情報管理についての意識を高めるための研修会を増やす。 ・ケアに対しての考え方や気持ちの在り方を一人一人が振り返る時間を持つ 身体拘束について毎月の会議で継続して、3原則に沿って考える |
|---------------|--|

A. 事業所自己評価の確認

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|---|----|-----|-------|
| 1 | 少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？ | 5 | | |
| 2 | 事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい | 5 | | |
| 3 | 前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？ | 4 | | 1 |
| 4 | 今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？ | 4 | | 1 |

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

実施ガイドを読み、会議でも話あい、各自職員全体で評価に取り組んでいる事が分かった。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

各項目で改善計画の実行できるようにする意識した取組みができていると感じられた
この自己評価に取り組む過程でそれぞれの職員の意識も少し変化を感じる

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見
細かな内容で大変だと思うが何とかできる範囲、具体的な内容も含まれている。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

皆さんで取り組んでいることがわかりましたが、
職員の役割分担があるため実際に携わっていないスタッフもある

【改善計画】※後日記入

事業所自己評価となり、今後も評価内容を職員全体が把握し、各改善計画に取り組む。
御家族や地域の繋がりを意識して、改善計画の実行できるように取り組む

B. 事業所のしつらえ・環境

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|--------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 4 | | 1 |
| 1 | 家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？ | 5 | | |
| 2 | 事業所は、居心地がいい空間になっていますか？ | 5 | | |
| 3 | 事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？ | 5 | | |
| 4 | 日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？ | 5 | | |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

大石の入り口にありいつも明るくしてくれているので安心感がある。
加湿器も準備してある。インフルエンザの時期もあるので管理してある
空気清浄器もあり臭いも問題ない
夜の施錠時間まで施錠していません

【前回の改善計画】

明るく挨拶して訪問して頂きやすいようにする
前の駐車場のスペースが狭いので危険のないように配慮する
清掃にて不快のない環境維持に努める

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

前の道は車も多くカーブで注意必要
遅い面会時間の家族様からも面会してもらえる
明るく入りやすい
玄関と道が段差もなく行きしやすい
玄関に面会者名簿を本人に記入してもらい、関係や面会把握しやすい。

【今回の改善計画】※後日記入

事業所に入りやすいか、どんな施設かわかりにくさもあるかもしれないので、看板を改善して親しみやすさを感じてもらえるようにする
環境整備を玄関や周辺にも気を配る

C. 事業所と地域のかかわり

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|--|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 4 | | 1 |
| 1 | 職員はあいさつできていますか？ | 5 | | |
| 2 | 事業所は、地域の方に知られていますか？ | 3 | | 2 |
| 3 | 何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？ | 2 | | 3 |
| 4 | 事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？ | 5 | | |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

毎月、認知症カフェの開催や参加をしているので地域の方と交流ができています
 富川、龍門地域へも出向いて、認知症予防、介護予防のお話しをして顔見知りも増えてきました
 認知症カフェで困り事の相談あり。包括に繋げて介護サービス利用に至り安心されたケースはないが、民生委員さんが先に包括に相談している事もある。何かあれば協力していきたい

【前回の改善計画】

施設の外でも笑顔で挨拶する
 困り事など相談しやすいように丁寧な対応をする
 地域のイベントにも参加継続する

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

先日の納涼祭も地域の方や民生委員さんも来られ楽しかったですと意見頂く
 カフェ大石を定期的で開催してその中で困りごとや相談事など話す機会がある。
 まだ利用してない方には何の施設か解りにくいかもしれない
 スタッフも笑顔で挨拶してくれてどんな小さなことでも話を聴いてくれる

【改善計画】※後日記入

バス停の方や地域の方との挨拶運動
 看板を新しくして親しみやすく、地域の理解してもらえようにする
 カフェは15～20人くらい参加を維持して地域とのかかわりを継続する

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|---------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 5 | | |
| 1 | 利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？ | 2 | | 3 |
| 2 | 利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？ | 2 | | 3 |
| 3 | 事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？ | 3 | | 2 |
| 4 | 利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？ | 2 | | 3 |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

コンビニも道の向こうで出来て近いので交通事故に注意しながら、利用者様と買い物など行くようにしている

琵琶湖清掃や運動会など参加。

大石の富川や龍門の自治会参加し介護予防、認知症予防の話しに出向いている

大津市の防災訓練に計画参加した。

【前回の改善計画】

地域にとって今後も訪問してもらい、こちらも地域活動に参加していく

利用者が地域に出向き暮らしを支えるという意識をもち普段の活動に取り入れていく

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

琵琶湖清掃にも参加。職員や元気な利用者様も地域に活動に参加させて頂いた運動会や文化祭でも皆さんの姿を見かける。

自治会に介護予防など話しに来てくれたので大変ありがたい

【改善計画】※後日記入

10月は淀の自治会からも介護予防活動の依頼あり。参加を増やしていく
地域のイベントに利用者の参加を増やすよう努力する

E. 運営推進会議を活かした取組み

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|-----------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 5 | | |
| 1 | 運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？ | 5 | | |
| 2 | 運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？ | | 3 | 2 |
| 3 | 運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？ | 5 | | |
| 4 | 運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？ | 5 | | |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

運営会議では毎回、包括や民生委員さんから地域の情報交換を頂いた。
防災や災害について話し合えた。

昨年の台風の被害や、停電もあり身近に危機感を感じている。今年もあると覚悟して準備している
備蓄品や非常用のランタンや食料など具体的な動きも確認した

【前回の改善計画】

防災や災害のついで具体的な訓練を継続。夜間、水害、火災、地震などそれぞれの状況を予測して対策
を考える

地域の方の心配ごとの事例相談に機会が今後も取り組む

事業所活動について今後も写真など分かり易く提示しながら意見をもらい改善を図る

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

防災、災害対策に関しての話題、意識づけができる

事業所が気が付かない事を教えてもらう事もある

色々な活動の様子が分かり情報交換の場になっている

家族様の推進会議への参加出来ない事もある。

【改善計画】※後日記入

地域の心配な方の事例検討があれば実施する

防災、停電などより具体的な対策や動き、備蓄品の確認など勉強会で継続して行う

F. 事業所の防災・災害対策

| No. | 項目 | はい | いいえ | わからない |
|-----|-------------------------------|----|-----|-------|
| 0 | 前回の改善計画について取組んでいましたか？ | 5 | | |
| 1 | 事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？ | 3 | | 2 |
| 2 | 事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？ | 4 | 1 | |
| 3 | 事業所の防災訓練に参加したことがありますか？ | | 3 | 2 |
| 4 | 災害時、事業所は頼りになりそうですか？ | 4 | | 1 |

【上記5つのチェック項目に関する意見】

昨年9月4日は台風で停電になり、急きょ対策を立てランタンを買ったり非常時に対しての危機感を持った

自治会の防災訓練には参加できていない

【前回の改善計画】

防災計画（火災・風水害・地震等）を職員全体がしっかり把握する
年に2回の防災訓練の実施

近所への説明と訓練への参加の声かけの継続

備蓄品や防災用品の管理、発電機の作動確認。活用の具体策を確認する

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

年2回の訓練では、具体的な動きを想定して実施する事を心がけている

カフェ大石と連動し民生委員さんや地域の方にも参加してもらおうようにする

地域の方も災害時で困る事あれば協力したいし、また地域のお世話になもなるかもしれないので今後もよい関係作りや連携を絶えず行いたい

【改善計画】※後日記入

防災・避難訓練時はより具体的な災害を想定した内容を行う

地域の災害訓練に参加する

| | | | | | |
|------|-------------------|-----|------|-----------|---|
| 法人名 | 医療法人 緑生会 | 代表者 | 中山厚彦 | 法人・事業所の特徴 | 当法人は医療を母体にして活動しているので医療と介護の連携がスムーズで迅速な対応が可能である。 利用者個々の希望に応じたサービスを可能な限り提供し住み慣れた地域で静かで穏やかな日常を過ごして頂けるように支援を進めている。 ご本人やご家族の変化に合わせてサービスの見直しを行い現状に即したサービスの提供を心掛けている。 |
| 事業所名 | 小規模多機能 グリーングラス | 管理者 | 廣瀬大輔 | | |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
| | 人 | 人 | 1人 | 1人 | 人 | 1人 | 人 | 2人 | 人 | 5人 |

| 項目 | 前回の改善計画 | 前回の改善計画に対する取組み・結果 | 意見 | 今回の改善計画 |
|----------------|---|---|---|---|
| A. 事業所自己評価の確認 | 3回目の事業所自己評価となり、今後も評価内容を職員全体が把握し、各改善計画に取り組む。御家族や地域の繋がりを意識して、改善計画の実行できるようにする。 | 実施ガイドに従い、会議でも話あい、各自職員全体で評価に取り組んでいる事が分かった。 | 各項目で改善計画の実行できるようにする意識した取り組みができていたと感じられた この自己評価に取り組む過程でそれぞれの職員の意識も少し変化を感じる | 今後も評価内容を職員全体が把握し、各改善計画に取り組む。御家族や地域の繋がりを意識して、改善計画の実行できるように取り組む |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 清掃にて不快のない環境維持に努める | 大石の入り口にありいつも明るくしてくれているので安心感がある。 加湿器も準備してある。インフルエンザの時期もあるので管理してある 空気清浄器もあり臭いも問題ない。夜の施設時間まで施設していません | 前の道はカーブで注意必要 明るく入りやすい 玄関と道が段差もなく行きやすい。 玄関に面会者名簿を本人に記入してもらおうようにしたので、関係や面会把握しやすい。 | 事業所に入りやすいか、どんな施設かわかりにくさもあるかもしれないので、看板を改善して親しみやすさを感じてもらえるようにする 環境整備を玄関や周辺にも気を配る |
| C. 事業所と地域のかかわり | 施設の外でも笑顔で挨拶する 困り事など相談しやすいように丁寧な対応をする 地域のイベントにも参加継続する | 毎月、認知症カフェの開催や参加をしているので地域の方と交流ができています 富川、龍門地域へも出向いて、認知症予防、介護予防のお話しをして顔見知りも増えてきました 認知症カフェで困り事の相談あり。包括に繋げて介護サービス利用に至り安心されたケースはないが、民生委員さんが先に包括に相談している事もある。何かあれば協力していきたい | 先日の納涼祭も地域の方や民生委員さんも来られ楽しかったですと意見頂く カフェ大石を定期的に開催してその中で困りごとや相談事など話す機会がある。 まだ利用していない方には何の施設か解りにくいかもしれない スタッフも笑顔で挨拶してくれてどんな小さなことでも話を聴いてくれる | バス停の方や地域の方との挨拶運動 看板を新しくして親しみやすく、地域の理解してもらえないようにする カフェは15～20人くらい参加を維持して地域とのかかわりを継続する |

| | | | | |
|--------------------------------|---|---|--|---|
| <p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p> | <p>地域にとって今後も訪問してもらい、こちらも地域活動に参加していく 利用者が地域に出向き暮らしを支えるという意識をもち普段の活動に取り入れていく</p> | <p>琵琶湖清掃や運動会など参加。 大石の富川や龍門の自治会参加し介護予防、認知症予防の話しに出向いている 大津市の防災訓練に計画参加した。(当日は台風で中止)</p> | <p>自治会に介護予防など話しに来てくれたので大変ありがたい 運動会や文化祭でも皆さんの姿を見かける。</p> | <p>10月は淀の自治会からも介護予防活動の依頼あり。参加を増やしていく 地域のイベントに利用者の参加を増やすせるよう努力する</p> |
| <p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p> | <p>防災や災害についての具体的な訓練を継続。夜間、水害、火災、地震などそれぞれの状況を予測して対策を考える 地域の方の心配ごとの事例相談に機会が今後も取り組む 事業所活動について今後も写真など分かり易く提示しながら意見をもらい改善を図る</p> | <p>運営会議では毎回、包括や民生委員さんから地域の情報交換を頂いた。 防災や災害について話し合えた。 去年の台風の被害や、停電もあり身近に危機感を感じている。今年もあると覚悟して準備している 備蓄品や非常用のランタンや食料など具体的な動きも確認した</p> | <p>防災、災害対策に関する話題、意識づけができる 事業所が気が付かない事を教えてもらう事もある 色々な活動の様子が分かり情報交換の場になっている 家族様の推進会議への参加出来ない事もある。</p> | <p>地域の心配な方の事例検討があれば実施する 防災、停電などより具体的な対策や動き、備蓄品の確認など勉強会で継続して行う</p> |
| <p>F. 事業所の 防災・災害対策</p> | <p>防災計画(火災・風水害・地震等)を職員全体がしっかり把握する 年に2回の防災訓練の実施 近所への説明と訓練への参加の声かけの継続 備蓄品や防災用品の管理、発電機の作動確認。活用の具体策を確認する</p> | <p>年2回の防災訓練を継続した。水害や夜間のケースも検討し設定を決めて実施した</p> | <p>年2回の訓練では、具体的な動きを想定して実施する事を心がけている カフェ大石と連動し民生委員さんや地域の方にも参加してもらうようにする 地域の方も災害時で困る事あれば協力したいし、また地域のお世話になるかもしれないので今後もよい関係作りや連携を絶えず行いたい</p> | <p>防災・避難訓練時はより具体的な災害を想定した内容を行う 地域の災害訓練に参加する</p> |

